愛媛大学プロテオサイエンスセンターで実施している研究について

愛媛大学プロテオサイエンスセンターでは、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、「日本多施設共同コーホート研究（Japan Multi-Institutional Collaborative Cohort Study: J-MICC Study）で収集されたデータを使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

研究課題名	ヒト遺伝子多型による炎症・自然免疫関連表現型および血漿プロテオームへの影響のコホート解析
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	日本多施設共同コーホート研究 主任研究者 松尾 恵太郎 （愛知県がんセンター研究所 がん予防研究分野 分野長）
研究責任者 （個人情報管理者）	プロテオサイエンスセンター　教授　村井　純子
研究期間	研究機関の長の許可日　～　2028 年 3 月 31 日
対象となる方	日本多施設共同コーホート研究（J-MICC Study）に参加された方
利用する試料・情報等	遺伝子多型（SNP）情報 CRP、血液炎症指標、代謝関連指標、生活習慣、既往歴等、 Olink 血漿プロテオームデータ（血漿に含まれるタンパク質解析データ）
研究の概要 （目的・方法）	本研究では、日本多施設共同コーホート研究（J-MICC Study）ですでに収集された遺伝情報、血液中のタンパク質に関する情報、健診情報、既往歴、生活習慣等を用いて、遺伝的な個人差と血液中のタンパク質や健康状態との関連を統計学的に解析します。これにより、遺伝的な個人差が生体のさまざまな特徴とどのように関連するかを明らかにすることを目的とします。
個人情報の保護について	この研究で利用される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用しています。また、保管される試料・情報等は、保管期限が過ぎた後は個人情報漏洩のないよう留意して廃棄いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学プロテオサイエンスセンター　細胞増殖・腫瘍制御部門　村井　純子 〒791-0295　愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5254